

先輩からのメッセージ

市内5高校の学生生活を紹介します

No.23



小松高校 ライフデザイン科
1年生 亀田心菜さん



①好きなことにいきいきと取り組む亀田さん。部活は食物部で、仲間はみんなお菓子作りが好きとのこと ②はだか麦のみそを使いピザソース作り (左) ③パネルディスカッション (右から2人目)

文部科学省の研究指定を受けたライフデザイン科では、生徒が地域と一緒に課題研究に取り組んでいます。昨年8月の小松地域未来塾では、特産のはだか麦を使ったピザを地元の中学生と一緒に作りました。レシピはマルブンの方にアドバイスをもらいながら、自分たちで考案。地

域の人と関わる経験は、将来にも生かせると思います。東予地域の高校生による地域活性化サミットにも参加しました。パネルディスカッションで、外国人のお遍路さん向けに古民家カフェを開くという夢を発表。地域の高齢者とのつながりや、SNSでの発信などを含め、実現できればいいなと考えています。ライフデザイン科は家庭科を専門的に学べ、将来、福祉や保育、料理、被服などの仕事に就きたい人にはもってこいだと思います。好きなことができるのは楽しいですよ。

編集後記

ちびつこ駅伝の取材を今年も担当。晴天に恵まれ観客も多数。一生懸命走る1年生の姿はかわいらしかったです。沿道で応援する子どもと家族が、知っている選手が通るたびに拍手を送り、通り過ぎた後も大きな声を掛け続ける姿が印象的でした。(辻本)

5年前に移住をテーマにしたYouTubeの番組を制作しました。移住に関する行政施策は充実しましたが、関わりを持とうとすることや受け入れが大事という点は不変。双方が歩み寄ることで幸せな地域が増えればと思います。まずはあいさつから。(日野)

笑顔で取材に応じてくれたつばき会の佐伯さん。取材後はハウス内のさまざまな種類の椿を紹介してくれて、椿を愛する気持ちがすごく伝わってきました。現在は小松高校生ともコラボして椿文化を広めているそう。「椿一輪展」が楽しみです。(八塚)

中川地区の座談会。皆さんずっと笑顔で話が尽きない!「中川のことが大好きだ!」というエネルギーをバシバシ感じました。普段、地域のイベントにあまり参加できていない私ですが、もうちょっと積極的に出てみようかな、と思われました。(山本)

- 災害情報案内 (火災等の発生時) …… TEL0897-55-5551
- 防災行政無線の内容確認 …… TEL0897-56-6599
- 防災専用電話 (災害時通報用※) …… TEL0897-52-1400
TEL0898-68-1400

※防災専用電話は地震・台風など自然災害の「被害状況・避難情報」などの通報用です。

西条バードウォッチング

No.175

撮影：十亀茂樹



シロカモメ (冬鳥)

全長70cm、広く北極圏で繁殖し、冬期は南下して越冬します。日本では北海道などで多く見られ、西日本にはまれに渡来するだけの大型のカモメです。背と翼の上面は淡い青灰色、翼の先端が白いところが識別点。西条では加茂川河口で越冬しているセグロカモメの群れと一緒にいるところを発見、撮影された数例の記録があるだけの迷鳥です。

目指すのは自立支援です。

無料体験随時受付中

1日型デイサービス 半日型リハビリデイサービス

リハビリステーション
LETS倶楽部 西条古川 (0897) 66-7211

<https://www.lets-club.jp/shop/saijofurukawa/>

■基本理念■
西条中央病院は「地域社会への奉仕の精神」に基づき、生命の尊厳と人間愛を尊重し、親しまれ、信頼される医療を提供します。

■診療科■
内科・循環器内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科(休止中)・放射線科・麻酔科(標榜医 葛川洋介)・リハビリテーション科・歯科・透析センター・健康管理センター(健康診断、人間ドック)・通所リハビリテーション「ふれあい」

■関連施設■
居宅介護支援事業所・特別養護老人ホーム「いたちの里」

SAIJO CENTRAL HOSPITAL
社会医療法人 同心会
西条中央病院
TEL (0897) 56-0300 (代表)
西条市朔日市804番地

日本医療機能評価機構認定